

小さな合併の 成果を問う(第8弾)!!

江 寄 悟 議員



「地域の未来について」

質問に入ります前に、今回の台風15号において、被害を蒙られた方々に心よりお見舞い申し上げます。

特に吉野梨において被害が大きいと説明を受け、町としても出来る限りの支援を講じてほしいと願っています。

このような中で、議員全員で台湾へ、吉野梨の販売状況を視察する研修が行われようとしています。

議会として、海外研修が必要かどうかも含め、研修経費を災害復旧費に充てて頂きたい。

議員 住む人が誇りに思える住宅・住環境の充実についての取り組みは、**総務課長** 住民の命や財産を守る防火施設や交通安全整備に取り組み、防災備蓄倉庫を3か所設置しています。

健康福祉課長 災害時要援護者用に紙おむつなどを100人の3日分を2ヶ所に備蓄しています。

建設下水道課長 公営住宅

宅建て替えに向けた環境整備の推進は、住宅入居者に対して住み替えをお願いしています。

総務振興課長 中塘公園整備は、地区との協議をしながら進めています。**議員** 公営住宅の建て替えを検討しているとの課長答弁ですが、町長からは、町営住宅の建て替えは考えていないとの回答を頂いています。

町長 宅地造成をし、新しい住宅を町が作ることはせず、民間にお任せする。今ある公営住宅については、建て替えの計画もあります。誤解の無いようにお願いします。

議員 暮らしを支える町の基盤の充実についての成果は、**企画財政課長** インター

アクセス道路は、9月末の完成を目指し工事を施工中ですが、長雨や台風で難しいようです。

議員 基盤の充実で、乗り合いタクシー等の移動手段の検討が計画されています。また、高齢者の

免許証返納など、どのようなお考えか。

免許証返納など、どのようなお考えか。

町長 高齢者の免許返納に伴う交通手段の確保については、これといった有効な手段が見つからないのが現状です。

議員 地域の歴史・伝統・文化の継承の継続状況は、**総務振興課長** 各地区で文化財案内看板設置や地域の伝統文化継承等で一定の成果を上げています。

商工観光課長 伝統事業として、地蔵祭り等に支援を行っています。**議員** 住民主役のまちづくりの推進についての事業成果は、

企画財政課長 30年からの第2次総合振興計画策定の準備に入ります。**総務振興課長** まちづく

り条例見直しと運用は、現状のまま宮原地区のみを対象とし、条例の見直しには至っていません。

議員 より住みやすい町にするためには、竜北地区にも広げた、まちづくりに条例が必要と思うが、**総務振興課長** 町長答弁のとおり、竜北地区に広げる考えはありません。

このことについて、町民の皆様も非常に関心を持っておられ、藤本町長が、いよいよ行動開始されたと拍手を持って歓迎しています。

このことを町民の皆様知って頂くために、質問予定を変更して、お伺いいたします。

まず、設立に至った経過等についてお伺いいたします。

企画財政課長 地域創生事業で自治体独自の政策が求められているので、職員の見識、アイデア、行動力を横断的に発揮する組織として設立し、メンバーは、15名で任期は2年です。

議員 これからの取り組み内容や期間、報告は、**企画財政課長** 前回は、

「3対策、空き家対策、総合政策について議論し、報告までの期間として3ヶ月を想定しています。」

議員 町長がこの研究会

氷川町未来まちづくり 研究会について

に期待するものと、提言に対する対応については、**町長** 一番の期待は、職員のスキルアップと意識改革です。

政策提言については、しっかり受け止めたい。**副町長** 所長として就任し、町長から、この研究会が大きな権限を頂き、職員の知恵や町民の皆様の意見を頂き、町全体が一つになって取り組んでいきます。

議員 私は、総合振興計画を基に、一般質問により、この10年間の成果について職員の皆さんと検証してきました。

第2次総合振興計画によって進めるに当たって、小さな氷川町で出来る事や小さな氷川町で良かったという成果を上げて頂くよう期待いたします。